

2021年度 転学部・転学科・編入学選抜〔B日程〕

小論文問題

(経営学部 経営学科)

中国の新疆ウイグル自治区では、中国共産党政府によって、ウイグル人への人権侵害や弾圧が行われているとされる。2021年1月には、アメリカのポンペオ国務長官によって、中国でのウイグル人弾圧をジェノサイド（民族大量虐殺）として認定するとの声明が出された。こうした情勢の中で、世界的に名前の知られているグローバル企業がウイグル人弾圧の一形態である強制労働に関わっていることが指摘されており、その数は数十社以上と言われる。これらの企業の中には、NBAとも関わりを持つ世界的に有名な米大手スポーツ用品メーカーも含まれている。この企業は、日本における差別問題をテーマとするCMを作成したことでも知られているが、アメリカ議会に提出されたウイグル人強制労働防止法案に対して反対するためのロビー活動を行っていたことが分かっている。ウイグル人強制労働と関係しているとされる企業のリストには、欧米の企業だけではなく、日本企業の名前も見受けられる。この強制労働（ウイグル人弾圧）とグローバル企業との結びつきについて、経済、政治、倫理、企業経営などの観点から、原因や問題の構図について分析・考察し、解決策やあなたの意見も含めて、800字程度で考えをまとめよ。

注意

- (1) 答案用紙には受験学科・受験番号だけを記入し、氏名は絶対記入しないこと。
- (2) 答案は横書きとし、問題の字数に従い解答すること。
- (3) 答案は1行目から本文を書き始め、問題は書かないこと。